



# 筆山会新年会

2023年1月14日  
日本FLSセンター

## たのしかった 同窓会交流会 森健(二三回)

今年の1月14日(土)に開催された筆山新年会は、ご出席の皆様のおかげで大変たのしい交歓の会になりました。  
いつも優しくさわやかな佐々木泰子会長(三三回)の挨拶、とても軽妙でたのしい森郁夫関東支部長(四一回)の挨拶と乾杯で、新年会の笑顔の輪が一斉に広がりました。  
久しぶりに会えたなつかしい方々との談笑の時間、この会の眼目のひとつである同窓会関東支部の活動や同窓生交流のための各団体から活動の紹介の時間です。  
中島宏さん(三八回)の司会で支部の町田憲昭幹事長(六四回)を始め、各団体のチームから今年のビジョンの説明がありました。  
そのあと自由スピーチの時間になり、たのしいスピーチの記憶を残してくれました。全員が肩を組んで高らかに歌った校歌『向陽の空』。今年の明るい希望の空がいつに広がりました。  
たのしかった今年の新年会。筆者は安堵とともにふたつの思いに浸っております。  
そのひとつは、最近の母校における教育の進化と生徒達の成長を実感できる幸せです。



たとえば『筆山』2022年7月号に載った前小村校長の母校だよりです。九七回生は各種の運動種目や文化部の活動で好成績を収めたのに、大学入試で立派な成績を残しました。  
興味を持つ。それで表彰されるほどの実力をつけ、人間として大きく成長する。そのうえで進学にも大きな成果を出す。といった人としての「よいつながりをつくる目利き力」と「それを成功に導くチーム化力」に卒業生として大いに刺激を受けております。これは現代に大切な力を生徒が自律的に獲得したことを示すとともに、母校の進化する教育をアピールしております。  
もうひとつは、筆山会新年会の発展への期待です。  
五十年ほど前に同窓会を支援する同窓生の有志が月一回集まって懇親する筆山会を作りました。そして2012年から時代の要請に応じて今の形の新年会を実施しております。現在、筆山会では佐々木会長と前田憲一幹事(三七回)らが張り切ってくれております。新年会が、ますますたのしい同窓生交流会の広場になりますように頑張るとのことです。  
来年の新年会には、さらに多くの皆様のご参加を期待しております。

## 新年会参加者に写真集

今年も筒井康賢さん(四一回)作成の写真集が参加者に送られました。  
新年会の写真集は、HPでもご覧になれます。和やかな様子が伝わってきますよ。来年は、同級生を誘って参加してみませんか。お待ちしております。



来年度のご案内は年末にHPでお知らせいたします。『筆山』編集員

## 「筆山会」月例昼食会の再開です

ご一緒にしましょう

【レストラン ガンシップ】  
ホテルニューオータニ  
ガーデンコート4階



五月からやっと従来の人数で昼食会を開くことが出来るようになりました。注意はしながらも、晴れ晴れとした気持ちで、ご一緒に昼食会を楽しみましょう！と参加募集がされました。再会を待っていた方々で、満席の十八名が参加、ランチ会が行われました。当日のスピーカーは、濱田知佐(五六回)さん。拍手喝采でした。  
月例昼食会は、毎月第三木曜日。たのしいお話とお食事の時間を一緒に過ごしませんか。

## 「筆山会」の活動を取材してきました

【筆山会】が活動を始めて今年でちょうど五十年。「会の活動をきちんと記録しておくように」との浅井前会長の意向に添って『筆山会』のあゆみ(仮)の作成を進めています。  
筆山会の起りを知る方々の座談会の内容や、過去の会報誌『筆山』に掲載された記事に加えて、年表や深く関わった方々の寄稿文なども。  
懐かしい写真やエピソードで盛りだくさんになりそうです。今から発行が楽しみです。

第1回目



第2回目

